

宇佐美賢一市会だより

宇佐美賢一の「市民のお声ヒアリング活動」を夏季集中実施中です

宇佐美賢一は、京都市政についての市民の皆さまの生のお声をお伺いすべく左京区二円を歩き、ヒアリング活動を継続的に行っています。特に9月の決算審議に先立って夏季は集中的に実施しています。議会では、市長が提案する毎年の京都市予算案を審議し決定するとともに、その予算期間が終わったあとに、実際にお金が正しく使われたか、偏りがなかったか、効果がどうか、あったか、他の用途にも予算を回すべきではないか、あらたな条例が必要ではないかなどの観点で決算審議を行います。その議論の結果を踏まえ、次の予算をどのようにすべきか市長へ提案をするサイクルとなっています。ヒアリング活動の際は、「**市役所のどこに言ったらいいかわからなかった**」ので助かった。「**聞いてみて良くなりました**」などのお声もいただきます。皆さまのご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

度重なる豪雨時の土砂流出被害への対応を求める

豪雨の際に、白川に流れ込む谷筋をはじめ複数エリアで山から土砂が大量に流出、下流の民地や道路などへ土砂が流れ込む被害が毎年のように発生しています。これについて、いわゆる砂防や保安林の計画や対策を行う京都市府に対してその発生源を含む発生メカニズムの調査を市から求めるとともに、府と市が連携して対策に取り組むべしと宇佐美賢一は京都市会の総務・消防委員会にてあらためて取り上げました。また、豪雨のたびに道路や京都市管理河川、水路で災害復旧工事を行っています。それも含めた土砂流出にかかるトータル被害額について市で整理把握されておらず、これについても把握するように求めました。継続してフォローしてまいります。



(キリトリ線)

京都市政へのご意見・ご要望・ご質問など、**宇佐美賢一**になんでもお聞かせください。

※具体的なお要望の場合は、詳細確認のため必ずお名前・連絡先のご記入をお願いします。

ご協力ありがとうございました。
市政改革に精進します!!

2022.8

市政相談のお知らせ
市政相談を随時受け付けております。
090-6322-3441
までご連絡をお願いします。

市会議員 宇佐美賢一
LINE公式アカウント
ご登録をお願いします。

宇佐美賢一 検索

バックナンバーはホームページをチェック!
<http://usamikenichi.jp> (QRコードは→)



生年月日 昭和45年10月11日
家族構成 妻(旧姓:今本)と子ども2人
平成6年 京都大学法学部卒
平成6年 三菱重工業入社
平成17年 (有)ウサミ商会 代表取締役
平成22年 行政書士開業
平成27年 京都市会議員選挙 初当選
平成31年 京都市会議員選挙 2期目当選
・京都市府行政書士会 第4支部 会員
・左京消防団 松ヶ崎分団
・京都市左京ジュニア消防団
・松ヶ崎小PTA会長 (平成24年度)
・下鴨中PTA会長 (平成28年度)

キリトリ線

コロナ禍や原油価格・物価高騰の影響を受けておられる事業者の皆様を支援
京都市中小企業等総合支援補助金 受付締切：令和4年10月31日まで

売上高が減少した事業者向け

補助対象者
 コロナ前後等で売上高が30%以上減少した市内中小企業・個人事業主の方

補助対象経費
 事業の継続に必要な経費
 (燃料費、光熱水費、原材料費、人件費、
 事務所等の家賃など)

補助率 **10/10**

補助上限額 **法人 10万円**
個人事業主 5万円

地域の物流を支える事業者向け

補助対象者
 貨物自動車運送事業を主たる事業とされている市内中小企業・個人事業主の方

補助対象経費
 事業の継続に必要な経費
 (燃料費、光熱水費、車両修繕費、人件費、
 事務所等の家賃など)

補助率 **10/10**

補助上限額 **法人 10万円**
個人事業主 5万円

お問い合わせ先:京都市中小企業等総合支援補助金事務局
 050-2018-8102 又は 0570-023-107 (9時~17時:土日祝日除く)
 ホームページはこちら⇒<https://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000300206.html> (QRコード▶)



〈キリトリ線〉

郵便はがき

料金受取人払郵便

左京局 承認 3007

差出有効期限 令和5年 5月31日まで

(切手を貼らずにお出しく下さい。)

京都市左京区松ヶ崎海尻町14-9

京都市会議員

宇佐美賢一

事務所 行

〒606-
 TEL — —
 FAX — —
 E-mail

〈キリトリ線〉

お名前	
ご住所	〒606-
TEL	— —
FAX	— —
E-mail	

*ご記入いただいた情報はご連絡目的以外には使用いたしません。

身近なお声を丁寧に届け



小学校と同様の温かくて美味しい
中学校全員給食
 の実施を実現しよう!

京都市立の東山開晴館や京都大原学院など
 施設一体型中小一貫校では既に実施されています。

